



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年4月28日

上場会社名 サイオテクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3744 URL <http://www.sios.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績 (平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	3,321	1.2	121	△45.7	126	△39.0	59	△54.3
28年12月期第1四半期	3,281	56.3	223	760.1	207	562.7	129	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 32百万円(△62.4%) 28年12月期第1四半期 86百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	6.89	6.86
28年12月期第1四半期	15.09	15.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	5,580	1,680	29.6
28年12月期	5,256	1,647	30.8

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 1,652百万円 28年12月期 1,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	4.3	500	5.4	480	23.1	320	25.7	37.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	8,874,400株	28年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	259,241株	28年12月期	260,041株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	8,615,159株	28年12月期1Q	8,600,159株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<当第1四半期連結累計期間の概況>

当社グループは、IT産業における急速な市場環境の変化をリードし、中期経営戦略で掲げた更なる成長の実現に向け、「継続的な研究開発投資」「Fintech(*1)を含む新たな領域での新規事業創出」「コアビジネスの競争力強化」に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間におきましては、クラウド向けオープンソースソフトウェア(*2)（以下、「OSS」）サービスを拡充し、営業面では、「LifeKeeper(*3)」及びMFP向けソフトウェア(*4)製品等の販売強化に努めました。また、パブリッククラウドでのシステム障害を自動復旧する「SIOS Coati」の提供を開始しました。

このような取り組みの結果、各セグメントの業績は、次のとおりの結果となりました。

① オープンシステム基盤事業

「LifeKeeper」は、日本及びアジア・オセアニア地域で順調な増収となりました。また、営業・マーケティングの強化により、Red Hat Enterprise Linux(*5)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品は順調な増収となり、OSS関連商品も好調な増収となりました。

これらにより、売上高は1,890百万円（前年同期比9.8%増）、セグメント利益は70百万円（前年同期比38.6%増）となりました。

② アプリケーション事業

金融機関向けのアプリケーション受託開発は、順調に推移した結果、増収となりました。また、MFP向けソフトウェア製品も順調な増収となりました。一方で、地方銀行等を主要顧客とするアプリケーション製品の販売が、上期偏重であった前期に対し、当期は下期主体で見込んでいることから、第1四半期における前年同期比では大幅に減少しました。

これらにより、売上高は1,431百万円（前年同期比8.2%減）、セグメント利益は50百万円（前年同期比70.7%減）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,321百万円と前年同期比1.2%増となり、微増ながらも過去最高の四半期売上高となりました。

利益面では、オープンシステム基盤事業が好調により増益となったものの、アプリケーション事業での減益を補いきれず、営業利益は121百万円（前年同期比45.7%減）となりました。また、前年同期に計上していた持分法投資損失がなくなったことにより営業外収支が改善し、経常利益は126百万円（同39.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59百万円（同54.3%減）となりました。当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）は164百万円（同38.0%減）となりました。

(*1) Fintech（フィンテック）

Finance（金融）とTechnology（技術）の融合による新たなテクノロジーのこと。

(*2) オープンソースソフトウェア

ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを無償で公開し、使用・改良・再配布ができるソフトウェア。

(*3) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(*4) MFP向けソフトウェア

プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP(Multi Function Peripheralの略)という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等の開発・販売・保守。

(*5) Red Hat Enterprise Linux

オープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、受取手形及び売掛金の増加408百万円、仕掛品の減少36百万円等の要因により、3,986百万円（前連結会計年度末比10.3%増）となりました。

固定資産は、のれんの減少21百万円、投資有価証券の減少7百万円等の要因により、1,594百万円（同2.8%減）となりました。

この結果、総資産は、5,580百万円（同6.2%増）となりました。

②負債

流動負債は、買掛金の増加386百万円等の要因により、2,856百万円（前連結会計年度末比12.4%増）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少34百万円等の要因により、1,044百万円（同2.1%減）となりました。

この結果、負債合計は、3,900万円（同8.1%増）となりました。

③純資産

純資産合計は、当四半期において親会社株主に帰属する四半期純利益59百万円を計上したこと等の要因により、1,680百万円（前連結会計年度末比2.0%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、前述したとおり、売上高及び営業利益以下の各利益項目が平成29年2月2日に公表した業績予想通りに概ね順調に推移していることから、現時点において変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923,658	1,920,099
受取手形及び売掛金	1,346,923	1,755,651
仕掛品	56,008	19,734
前渡金	128,189	118,976
その他	160,818	171,792
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,615,398	3,986,054
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	109,119	105,372
その他(純額)	84,402	83,882
有形固定資産合計	193,521	189,254
無形固定資産		
のれん	753,414	732,071
その他	217,932	211,686
無形固定資産合計	971,347	943,758
投資その他の資産		
投資有価証券	171,942	164,710
退職給付に係る資産	27,674	27,475
差入保証金	229,513	227,058
その他	56,738	52,400
貸倒引当金	△9,966	△9,966
投資その他の資産合計	475,901	461,678
固定資産合計	1,640,770	1,594,691
資産合計	5,256,168	5,580,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	443,227	829,322
短期借入金	30,000	-
1年内返済予定の長期借入金	132,283	133,116
未払法人税等	65,018	87,649
前受金	1,409,377	1,395,053
賞与引当金	24,556	63,912
その他	437,191	347,382
流動負債合計	2,541,654	2,856,436
固定負債		
長期借入金	812,988	778,043
退職給付に係る負債	178,589	193,815
その他	75,342	72,225
固定負債合計	1,066,920	1,044,083
負債合計	3,608,575	3,900,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
資本剰余金	466,657	466,750
利益剰余金	△67,044	△7,698
自己株式	△110,178	△109,839
株主資本合計	1,770,954	1,830,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,008	7,371
為替換算調整勘定	△165,485	△185,688
その他の包括利益累計額合計	△151,477	△178,316
新株予約権	28,116	27,809
純資産合計	1,647,593	1,680,225
負債純資産合計	5,256,168	5,580,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	3,281,064	3,321,549
売上原価	2,097,012	2,233,214
売上総利益	1,184,052	1,088,335
販売費及び一般管理費	960,492	966,841
営業利益	223,560	121,493
営業外収益		
受取利息	476	941
為替差益	5,293	2,105
業務受託料	600	630
その他	1,057	3,018
営業外収益合計	7,427	6,694
営業外費用		
支払利息	2,373	1,645
持分法による投資損失	17,682	—
投資事業組合運用損	676	—
補助金返還に伴う加算金引当金繰入額	2,563	—
その他	227	51
営業外費用合計	23,524	1,696
経常利益	207,464	126,491
特別利益		
新株予約権戻入益	1,166	1,443
特別利益合計	1,166	1,443
特別損失		
固定資産除却損	116	—
特別損失合計	116	—
税金等調整前四半期純利益	208,514	127,935
法人税、住民税及び事業税	79,732	78,223
法人税等調整額	△1,950	△9,633
法人税等合計	77,781	68,590
四半期純利益	130,733	59,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	918	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,814	59,345

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	130,733	59,345
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△33,846	△20,202
その他有価証券評価差額金	△10,485	△6,637
その他の包括利益合計	△44,332	△26,839
四半期包括利益	86,400	32,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,482	32,505
非支配株主に係る四半期包括利益	918	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステム 基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,721,466	1,559,598	3,281,064	—	3,281,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	—	16	△16	—
計	1,721,482	1,559,598	3,281,080	△16	3,281,064
セグメント利益	51,154	172,405	223,560	—	223,560

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
3,106,036	114,113	35,956	24,958	3,281,064

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステム 基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,890,316	1,431,233	3,321,549	—	3,321,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	—	16	△16	—
計	1,890,332	1,431,233	3,321,565	△16	3,321,549
セグメント利益	70,900	50,593	121,493	—	121,493

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者には有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
3,163,844	90,080	32,408	35,216	3,321,549

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。